

目標達成計画

作成日：平成 24年 5月 7日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	重度化、終末期のケアについて、家族・医療機関・全職員等との話し合いをされ、ホームとしての方向性を検討する。	定期的に重度化、終末期のケアについて、ご家族の意向を確認する。運営推進会議の際や面会時等に話し合う機会を設ける。全職員とはケア会議及び定例会議で話し合う。	現在、終末期に入っているわけではないが、終末期に入った時のことを考慮し、ご家族と話し合い主治医に相談に行く予定である。	3ヶ月
2	35	近隣の方との相互扶助的な災害対策を検討する。	年2回実施している避難訓練に参加して頂く。	近隣の道路清掃に参加する際、避難訓練の実施内容を伝えたり、避難訓練の実施日が確定した時には参加を呼びかけるチラシ等を配布する。	3ヶ月
3	40	暮らしの中の家庭の食事風景を考えて、職員と入居者が食事を楽しむ工夫をする。	利用者様・職員が同じテーブル・時間に食事をする。	全介助が必要な利用者様もいらっしゃるので早番・遅番が時間をずらし食事を摂るようにする。	0ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。